

会 議 名	平成26年度第1回港区立商工会館指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成26年12月25日（木曜日）午前10時から11時30分まで
開 催 場 所	区役所5階産業・地域振興支援部会議室
委 員	（出席者）戸澤委員、神田委員、岩政委員、横山委員、齋藤委員 （欠席者）
事 務 局	産業振興係 妹尾、真継
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 委嘱状の交付 3 委員自己紹介 4 委員長の選出 5 議題 （1） 港区立商工会館指定管理者公募要項（案）について （2） 第1次選考採点表（案）について （3） 第2次選考採点表（案）について （4） その他 6 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 港区立商工会館指定管理者候補者選考委員会設置要綱 2 港区立商工会館指定管理者候補者選考委員会委員名簿 3 港区立商工会館平面図等 4 港区立商工会館指定管理者公募要項（案） 5 選考方法について（案） 6 第一次選考採点表（案） 7 第二次選考採点表（案）
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 （産業・地域振興支援部長挨拶）
	2 委嘱状の交付 （委嘱状の交付）
全委員	3 委員自己紹介 （全委員自己紹介）
	4 委員長選出
	5 議題審議

	<p>(1) 公募要項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募要項（案）を説明
委員長	<p>それでは、この議題1、港区立商工会館指定管理者公募要項（案）について、ご審議いただければと思います。</p>
委員 5	<p>前回の公募要項と、何か展開の上で変更になったところはあるのでしょうか。それとも全く一緒ですか。</p>
事務局	<p>今回新たに災害協定が加わりました。それから、清算項目が非常に増えております。</p> <p>例えば、施設の管理等につきましても、再委託に係る部分は全て清算します。それから、人件費についても以前は清算となっておりますが、今回は清算しません。そのため、その他経費で企業として確保すべきものは提案してくださいということになっております。</p>
委員 5	<p>事業運営について、指定管理者が行う業務で、基本事業と提案事業と自主事業の3つがありますが、計画書の中ではまとめて説明してもいいような感じになっているが、選考のときにはあまりこの3つは意識しなくてよろしいですか。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおりです。基本事業は必ず実施しなければならない事業であって、提案はさらにその設置目的を達するために求めているものであり、基本事業と内容はオーバーラップいたします。自主事業も、そこから逸脱しない範囲で提案してくださいということです。</p>
委員 3	<p>自主事業とは、指定管理者の責任と費用で行う事業ということでしょうか。提案事業は指定管理料で負担するのと思うので、それを分けて考える必要がありますか。</p>
事務局	<p>そのとおりです。自主事業は指定管理者の責任と費用で行い、提案事業は指定管理料で行います。</p>
委員 3	<p>応募者が1社でも選考手続きは実施しますか。</p>
事務局	<p>1社でも実施しますが、公認会計士が財務状況を判定して、不可となりましたら候補者にはなれません。</p>
委員 2	<p>自主事業についてのご説明をお願いしたい。</p>
委員 1	<p>自主事業がどんなイメージのものかちょっとわからないのですが。</p>
委員 5	<p>現在の指定管理者で何か事例があればいいわけですね。</p>
事務局	<p>講座の関係が多いですが、自主事業につきましては区と協議の上決定しているもので、勝手にできるわけではありません。</p>
委員 4	<p>あくまで設置目的にかなったものだけということですね。</p>
事務局	<p>以前は、指定管理者が部屋代を負担しなければならなかったのですが、条例改正をしまして自主事業等については使用料を負担しなくて良いことになりました。</p>

	た。
委員 1	収入向上が目的ではなく、施設の利用率が上がればいいということですね。
委員長	では、よろしいでしょうか。 それでは、一通り審議は済んだと思いますので、この港区立商工会館指定管理者公募要項（案）について、原案のとおりでよろしいでしょうか。
	それでは、御異議がなければ原案のとおりということで決定いたします。
	(2) 第 1 次選考採点表（案）について
事務局	事務局から選考採点表（案）について説明
委員長	どうもありがとうございました。 それでは、御議論いただければと思います。いかがでしょうか。
委員 1	絶対基準ではなく、他社と比べてここは優れている等の判断でいいですか。
事務局	そのとおりでございます。相対評価ということになると思います。
委員 5	合格、不合格の点数の基準はありますか。
事務局	何点以下は不合格という基準はありません。
委員 5	相対評価の点数制だと、大きく点数差をつけた委員とほとんど点数差をつけなかった委員とで点数のばらつきが出てしまう。そのため点数制でなく、第 1 審査・第 2 審査とも順位制にしてあらかじめ 1 位は何点、2 位は何点と決めておいてそれを合計したほうがいいのではないのでしょうか
事務局	全庁的に基準を決めて実施しておりますので、残念ながらこの選考委員会で基準を変更することはできません。提案があったことは所管の企画課へお伝えします。
委員 1	他の自治体でも選考委員になったことがあります。提案と同じ方式でした。そのため港区だけ違うやり方で実施するのは難しいと思います。そのため、委員の中で極端な点数はつけないという合意をあらかじめとっておくということでしょうか。
事務局	第 1 次審査での意見交換の中で調整して実施すれば良いのではないのでしょうか。
委員 5	わかりました。それから、評価採点基準の 5 段階評価 5 「優れている」との 4 「やや優れている」はどのようにイメージしているのですか。
委員 1	相対比較しかないと思います。
委員 3	論理的に比較することは難しいことと思いますが、よろしくをお願いします。
委員長	資料 6 選考採点表（案）の内容はよろしいでしょうか。

委員 2	審査項目の財務状況分析は「可」と「不可」のみで、評価の中に点数が加算されることはないということによいでしょうか。
事務局	そのとおりです。財務状況分析は点数が加算されることはありません。
委員 1	財務状況分析はいつごろもらえそうですか。
事務局	書類審査に間に合うよういたします。
委員長	それでは 第 1 次選考採点表について提案どおりでよろしいでしょうか。
	(異議なし)
	(3) 第 2 次選考採点表 (案) について
事務局	第 2 次選考採点表(案)について説明
委員 5	1 次審査と 2 次審査の点数割合は 2 対 1 という基準があるのですか。
事務局	選考基準で 2 対 1 を超えるようになっております。
委員 3	プレゼンをやるのは施設長ですか。
委員 4	プレゼンには施設長が来られるというのが前提になっていたはずです。
委員 1	普通は施設長が来られるのが当たり前ですね。
事務局	わかりました。その件に関して、公募要項はこの記載のままで、公募説明会で施設運営を実際に行う者がプレゼンをするように伝えることによろしいでしょうか。
委員 5	間違いなく説明会で説明してください。
委員長	それでは第 2 次選考採点表ですが、原案どおりでよろしいでしょうか。
	(異議なし)
委員長	それではこの原案どおり決定します。
	6 今後のスケジュールについて説明
事務局	・今後のスケジュールについて説明
	7 閉会

会 議 名	平成26年度第2回港区立商工会館指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成27年3月13日（金曜日）午前10時から11時30分まで
開 催 場 所	区役所5階産業・地域振興支援部会議室
委 員	（出席者）戸澤委員、神田委員、齋藤委員 （欠席者）岩政委員、横山委員
事 務 局	産業振興係 妹尾、真継
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 議題 （1）財務状況報告について （2）第1次審査について （3）その他 3 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 指定管理者応募事業者－財務状況分析報告書－港区立商工会館 2 指定管理者応募事業者－資金計画分析報告書－港区立商工会館 3 港区立商工会館指定管理者候補者選考委員会第1次審査得点集計表
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会
公認会計士	2 議題 （1）財務状況報告について 【財務状況（総合評価）】 事業者A「可」 事業者B「可」 事業者C「可」 事業者D「可」 事業者E「可」 【資金計画（総合評価）】 事業者A「B」 事業者B「B」 事業者C「A」 事業者D「A」 事業者E「B」 以上を報告
事務局	（2）第1次審査について 事務局より第1次審査についての説明。

委員長	<p>それでは、第1次審査について各委員から講評をお願いします。</p>
委員 1	<p>私はD社とB社が非常に整っている内容であると思いました。次にA社とE社ですが前2社と比較すると詳細な内容に欠けるところがありました。C社は内容がとても薄い印象がありました。全体的な印象は以上です。</p> <p>次に内容についてコメントさせていただきます。</p> <p>A社は、職員の体制については整っていると思いましたが、区との連携の項目では、一般的な記述で終わっていて今一步踏み込んだ内容となっていないと思いました。</p> <p>B社は、比較的いろいろなことを提案しており、講習会の参加者数など定量、定性的な目標数を掲げており、その意気込みが非常に伝わってくる内容でしたが、現状を把握した上での目標なのか、疑問があります。例えば、会館の利用率は一般に公開されているはずですので、当然チェックしていると思います。それを見ながらどう改革していくのか。提案内容等もう少し実現性が欲しいと思いました。</p> <p>C社は冒頭でも言いましたが、全体的に内容が薄い印象がありました。例えば利用率向上に関することも非常に抽象的で提案内容が薄いと思いました。</p> <p>D社は利用率向上に対する提案が具体的で現実的な提案になっていたと思います。また個人情報、環境、危機管理等、区と連携し実施していく事業を熟知していて安心感があると思いました。</p> <p>E社は、B社・D社に比べると細かい内容に欠けている部分があって、例えば施設開設準備の取組など具体性がなく、環境保全等、区と連携が必要な箇所の記述が少なく不安なイメージがありました。</p> <p>したがって、私としては得点が高いB社とD社との比較になっております。以上であります。</p>
委員 4	<p>私の採点はD社とB社の点数が高く、その次にA社とE社になっています。C社は全体的に内容が薄かったです。</p> <p>A社は中小企業の特徴、状況等を踏まえた育成計画の提案が乏しく、物足りない印象がありました。C社も同じく中小企業等育成に関する記述が乏しかったです。</p> <p>D社は職員の人材育成について、長期継続勤務が可能となるような育成方針を掲げており、評価できる内容でした。また港区の中小企業の優先発注の観点から、一番高い事業者でありました。B社は、共同事業体の強みを生かした管理運営に安定感がありますが、保守点検等維持管理に関して、港区外の企業でグループ化されているので、区内の中小企業を使う形にはなっていないところが問題点であります。</p> <p>A社、C社、E社に関しては港区外の事業者にも再委託するという資料が出てきており、港区内の業者は一部だけでした。</p> <p>再委託の場合は区と協議なので、変更させるということは可能ですが、B社に関しては、指定管理事業者として共同事業体で入ってきていますので、変更に関しては難しい問題があると思われました。</p> <p>ただ、提案について、B社は非常に整っております。利用者の声の収集方法、それに対する対応フレームもしっかりしていました。ただ、現状を把握した上での提案になっているかは疑問に思っています。</p> <p>E社は施設長予定者に中小企業診断士の資格を持つ者を配置するなど工夫は見られますが、全体的に内容が抽象的でした。以上です。</p>
委員 5	<p>私もみなさんとだいたい同じ意見です。</p> <p>A社は中小企業の特徴、状況等を踏まえ、どう育成していくかの提案が乏しい</p>

	<p>印象がありました。</p> <p>B社は提案内容が整っており豊富でありました。少し予算とのバランスが気になりましたので、その点は2次審査で聞いてみたいと思いました。</p> <p>C社は提案内容が全体的に少ない印象がありました。</p> <p>D社は提案内容が整っており、管理運営面でも安心できる内容と思いました。</p> <p>E社は産学連携、中小企業育成の提案等含め、全体的に抽象的でわかりづらいと思いました。以上です。</p>
委員長	<p>一通りみなさんの講評をお聞きしました。第一次審査の問題点として、通過事業者を3社または4社にするか。もう1つの案はB社とD社の2社だけを残すか、それから、3社から4社といったときに3社にしようとするか、A社とE社に差をつけられるかというところがあって、その辺についてどう絞っていくか、論議していただければと思います。</p>
委員1	<p>1委員120点満点で、5人の委員の合計で600点満点となりますが、最低何点取るべきなのかというのがあるのでしょうか。</p>
委員5	<p>他の選考会では、第1審査で合計点の6割の点数に達しているところを通過業者としていました。</p>
委員4	<p>今回では360点ということですね。そういう観点からすると、まずB社、D社は点数を大きく上回っているので通過。C社は下回っているので通過不可。あと360点前後のA社、E社をどうするかということになりますね。</p>
委員1	<p>評価基準の3点が普通ですから、合計で360点が応募者の平均と考えられるので、その点数を超えているというのが、一応の足切り基準で考えられると判断できると思います。</p>
委員5	<p>結論としてA社は提案内容が応募者の平均的レベルを下回っていますが、E社は平均的レベルにあるという理解でよろしいですか。</p>
委員4	<p>そういうことと思います。</p>
委員長	<p>E社を残すことでよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし。)</p>
委員長	<p>それでは御異議がなければB社、D社、E社の3社を第1次審査通過者と決定いたします。</p> <p>(3) その他</p>
事務局	<p>事務局から今後のスケジュールについて説明</p> <p>3 閉会</p>

会 議 名	平成26年度第3回港区立商工会館指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	平成27年3月26日（木曜日）午前10時から12時00分まで
開 催 場 所	区役所9階研修室
委 員	（出席者）戸澤委員、神田委員、岩政委員、横山委員、齋藤委員
事 務 局	産業振興係 妹尾、真継、関
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 議題 （1）第2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング） （2）候補者の決定について 3 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 プレゼンテーション説明資料 2 第2次選考採点表
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 ・本日のスケジュールについて説明 （1）第2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）
事業者B	プレゼン
委員1	質疑 既存の設備のどこに問題があるか。その問題を克服するためどう考えているか教えていただきたいと思います。 もう1点、港区の中小企業の特質はどこか。その特質をどういう形で、運営していくかを教えてください。
事業者B	産業振興分野での設置目的に沿った館の運営に関して、ちょっと弱いと感じております。 そこを、我々とすれば共同企業体3社、一丸となって実績等もございますので、設置目的に沿った運営をさせていただきたいと考えています。 港区には、多くの大手企業がありますが、そういった中でも繁栄している中小企業は非常に多くいらっしゃるという認識をしております。 そういった大手企業との取引を強化していくということはもちろんですが、一方で、今、コネクターループと言われていたような、中小企業同士が連携して、それぞれの中小企業同士の強みを持ち寄って、例えば海外へ、あるいは、新たな販路を生み、中小企業が主体となって取引やサービスを作っていく、そういった取り組みをさらに港区で強化すべきだと考えています。

	<p>例えば、大田区の下町ボブスレー、これはものづくりになってしまいますが、そういったもののクリエイティブ版とかサービス版というものを、港区で作っていくということを目的とした講座ですとか、そういった考え方を普及していくようなセミナープログラムを、作りたいと考えています。</p>
委員 5	<p>港区の産業構造、特性について、お話しください。</p>
事業者 B	<p>港区におかれましては、中小企業の従業員数が全国 1 位で、企業数も 2 位というところでございますし、あとは特に他の自治体様と比べて突出しているのは、IT 産業、情報通信の分野に関して、6～7 倍の従業員がいらっしゃるというのが、一番の特徴でございます。</p> <p>それに関して、私どもの代表企業が大手通信会社、IT 機関に貢献している身ですので、そういった部分をより充実させていくということが、港区にとっても必要なことではないかと感じております。</p>
委員 2	<p>現状が産業振興に「ちょっと弱い」という言及がありましたが、その具体的な例と、それに対してどう対応するのかについてお聞きしたいと思います。</p>
事業者 B	<p>情報発信という点においては、現状 MINATO アラカルト等大変すばらしいホームページを作成されているとは思いますが、商工会館がどういう風に産業振興に貢献しているか等の情報発信がちょっと弱い部分があるというふうに感じております。</p>
委員 2	<p>数値目標はありますか。それを達するための具体的な方法等教えてください。</p>
事業者 B	<p>登録団体を 200 団体増加させたいと考えています。具体的な方法としてはラウンジに携帯電話の充電サービスとか Wi-Fi の利用環境、タブレット端末の設置等を行うことにより皆様のコミュニケーションをつなげて登録数を増やしていきます。</p> <p>ラウンジに来ていただいた方に関しても登録の勧奨をしていきたいと考えています。</p>
委員 4	<p>共同事業体の責任の所在の考え方がどうなっているかということを教えてください。</p>
事業者 B	<p>まず、代表企業が全て責任を持たせていただいております。当然、各分野責任を明確にさせていただいておりますが、原則、代表企業が責任を持って運営をさせていただきます。ようするに 100% 代表企業で受けさせていただくという考え方です。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p>
事業者 D	<p>プレゼン</p> <p>質疑</p>
委員 1	<p>どんな業種の人たちが登録企業としては多いのでしょうか。</p> <p>また港区の弱点を改善していくにはどうしたらよいかを教えてください。</p>
事業者 D	<p>私どもを利用されている登録企業様の現状についてですが、サービス業が登録</p>

	<p>業者としては多いです。逆に、小さな製造メーカーの利用というのは確かに少ないです。</p> <p>ただ、そういった中で私どもが感じているのは、中小企業様というのは大企業に比べて、非常に情報が乏しい、なかなか情報が入ってこない。情報に飢えているというのが利用者様との対話の中で感じます。</p> <p>そこで、私どもとしては企業間の橋渡しとして、利用している企業全体にいろいろな情報が行き渡るように日々心がけています。</p> <p>そのために、異業種交流会を実施したり、いろいろな施策を実行しています。今後につきましても、企業間の橋渡しをメインとして進めていきたいと思っています。</p>
委員 1	<p>ニーズのとり方、その問題点、またそれを改善するにはどうしたらよいか教えてください。</p>
事業者D	<p>アンケートは毎月いろいろ切り口を変えて、お客様が簡単に丸をつけて回答ができるような形で、こちらの御利用が終わった後にアンケートをいただいています。その中でデータによく出る、中小企業様が一番欲しい、あるいはやってほしい内容というのは、人事関係というのがデータで明らかになっております。</p> <p>特に、中小企業様は大企業様の人事部とか教育担当とか採用担当というような人材をたくさんそろえているわけではなくて、1人の人が採用から教育からいろいろ人事業務まで全部やるという中で、やはり教育の機会がない、あるいは採用もなかなか思うように任せない、こういった悩みを抱えているというのがありました。</p> <p>そういったものに対して労務管理に詳しい弁護士をお招きして、セミナーを開催したり、新入社員向けに、仕事に役立つシリーズで、ビジネスマナーや、ビジネス文書の書き方等を開催して、いわゆる人材育成支援や就業支援をメインに実施していますが、これが大変喜ばれています。</p> <p>また、図書についてもアンケートを取ってみると人事関係の図書の要望が一番多く、今話題のものも含め、年間30冊程度購入しています。</p>
委員 5	<p>中小企業同士の交流、シニアとか若い層の支援についてどうするのですか。また大学との連携等について説明がなかったので話を聞かせてください。</p>
事業者D	<p>産学連携、創業支援の2つは奥が非常に深く、なかなかもう一步が踏み出せないという状況です。</p> <p>産学連携につきましては、地方大学の東京のサテライトオフィスが集まっている施設で「ぜひ産学連携を一緒にやりませんか」というお話を進めています但现在まだ実施までは行っていない状況です。</p> <p>港区にはいろいろ大学がありますので、区とも連携しながら一緒にやっていきたいと考えています。</p> <p>もう1つの弱い点は、創業支援です。創業支援もなかなかノウハウが要る業務でございまして、様々な機関と交流し勉強させていただいています。</p> <p>これからは自分たちで多少なりとも創業支援の施策が打ち出せるようにしていきたいと考えています。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p>
事業者E	<p>プレゼン</p> <p>質疑</p>

委員 2	現状の会館の運営での問題点、その問題からどういう新しい提案をされるか、説明してください。
事業者 E	当社がこのたび御提案いたしました高い能力を持った講師陣で産業振興の研修事業等を展開していくので、港区の中小企業の皆様方に対して、現状の会館運営と比較して高い評価をしていただけるのではないかと思います。
委員 1	港区の中小企業にはどういった業種であって、その状況に従ってどういう支援が必要なのか教えてください。
事業者 E	<p>港区は、立地の関係で非常に産業基盤が豊かで、東京の中心に位置するという事で、海外とのつながりという面が特徴的であると考えております。</p> <p>それで1つの大きな特徴は、大使館が多く、外資系企業が多いというところが非常に特徴的なところだと思います。また非常にIT関係の業種が多い。またそれに伴うサービス業等々の発達が見られます。デザイン関係とかウェブ関係の業種、先端的な業種も多い、そういう特徴があると思います。</p> <p>立地の関係で言いますと、大企業の本社が多い一方で、中小の商業、サービス業の比率が比較的高いという印象を持っております。</p> <p>最大のテーマは、ものづくり中小企業が少ないことであります。これは港区の中に工場をつくれというのも難しいと思います。いわゆる資本が蓄積をされた雇用の受け皿になる産業というところが少ないという理解をしています。</p> <p>従いまして、支援の流れとしましては、大企業から中小企業までであるわけです。この高い事業がその技術なり革新性を全国に発信をする、全国から仕事を受注する。また海外に発信する。海外から仕事を受注する。そういった流れをつくっていくということが港区の産業振興の1つの大きなテーマであると理解しております。</p>
委員 2	商店街でのイベント等具体的な事例について、お聞かせください。
事業者 E	<p>さいたま新都心の商店街でママフェスタさいたま新都心フェスティバルをやらせていただきました。</p> <p>ママのグループさんに実行委員会を組成していただいて、商店街、各店のファンの主婦の方を5～6人ずつ人を貼りつけまして、そのお店の売り出しを手伝うというイベントをやらせていただきました。</p> <p>かなり効果が高かったので、港区にもさまざまなタイプの商店がございまして、そういった企画を商店街の中で行っていくことができれば、双方にとってメリットは大きいと思います。</p>
委員 4	施設維持管理について、具体的な委託先が港区内の業者ではないのですが、そのところの考えを聞かせていただきたいと思います。
事業者 E	<p>まず結論としては、柔軟に対応させていただくというのが大前提です。現在の業者さんがお使いになられている委託業者さんについて情報を私どもは持っていませんので、その部分に関しまして、手前どもが指定していただいた際には、ぜひとも港区内の業者様がございましたら、そちらの情報もいただいて積極的に使わせていただきたいと思います。</p> <p>あくまで現時点での当社の同業者ということで書かせていただきましたので、そこは柔軟に対応します。</p> <p>(プレゼン終了。休憩)</p>

(2) 候補者の決定について

委員長

それでは採点の報告をお願いします。

事務局

事業者Bは1次が415点、2次が201点、合計616です。事業者Dは、1次が447点、2次が231点、合計678点です。E事業者は、1次が365点、2次159点、合計524点です。

委員長

ありがとうございました。それでは候補者決定の審議をお願いします。始めに各委員からの採点結果を踏まえ、事業者ごとの講評をお願いします。

委員 1

B社ですが、共同事業体三社連携しての運営ということで、何をやりたいかというのが明確でした。ただし問題は、現状をどの程度踏まえた形で、地道な運営ができるかどうかというあたりが、疑問符がつくところでありました。

D社については、非常に地道な形でやっておられて、どこに問題があって、何をやらなければいけないかという具体的なことに関して手を打っている。そのため安心して任せられるのではないかと思います。

話の端々でも、いわば今後こういう形で努力したいということもおっしゃっていて、それも評価できると思いました。

E社については、館を運営するという視点が全く欠落していました。そのため日常的な管理運営に関して、どういう構想を持っておられるかというのがわかりませんでした。

もちろん最先端のことを書いていますので、夢としてはいいと思いますが、港区の現状に合った形でやれるのか不安を感じました。

委員 4

B社について、具体的な中身の提案になっていたと思います。ただ、それが逆に、実態と合っているかという、疑問を持ちました。

中身的には、いろいろな前向きな提案があって、非常にやる気があるという感じで、その1点を評価しました。

D社について、そつなく具体的な提案をされていて、現行の運営上の中での課題認識もしっかりしていたと思います。今後、それを踏まえた中で改善をしていただけたと思いました。

E社は、施設運営維持に関して具体的な説明がほとんどありませんでした。

委員 2

B社について、1次審査のときにはかなりいいと思ったのですが、話の中で、施策等の掴みがどうもピン트가ぶれているという感じがあったので非常に残念です。

D社については、課題や、今後、進みたい方向がある程度明確だったという点が、個人的には評価できたと思っております。

E社については、1次のときにはあまり良いイメージがなかったのですが、話を聞く中で、サービスの提供の部分では論理的な提案は出ていた感じがしました。ただ残念なところは、館を運営するところが全く欠落されていました。

委員 3

B社について、いろいろ考え方等面白い提案もありました。実現性についてはちょっと判断がつかなかったところがありますが、いずれにしても提案内容の考え方、具体性というところでは、魅力を感じました。

D社については、安定的な運営はできると思いましたが、今までの運営の延長という点に物足りなさを感じました。今後、いろいろ勉強していくというお話がありましたが、やはり事業を請け負っていくには、一定の考え方、方向性を持って提供してほしいところがあります。

E社については、個別の具体的な提案も港区の現状をどれだけ踏まえたもの

委員 5	<p>なのか疑問に感じるところがありました。施設運営については、欠落していたので点数としては当然低くなっています。</p> <p>B社について、皆さんの講評とほとんど一緒です。1個1個の方策、計画そのものはある程度納得できましたが、港区の現状を今一步掴んでいなく、少し不安な感じがしました。</p> <p>D社について残念だったのは、私が大学との連携・支援の提案がないことを指摘したところ、それについて一生懸命弁明してしまった点で、提案で欠けている点があるのなら、プレゼンの際、今後の展望について説明してほしかったと思います。ただ非常に学ぶ意思はありますので、その辺は評価できると思いました。</p> <p>E社については、さいたま市での成功例を説明していましたが、港区においては参考にならない例だと思えます。施設の運営の話も全くありませんでした。</p>
委員長	<p>それでは、各委員の講評も踏まえご意見をいただきたいと思えます。自由にご発言をお願いいたします。</p>
委員 3	<p>私はこの結果につきまして、特にD社について運営能力、それから提案内容について疑問な点もございませんし、着実に運営できると思えますので、特に異論はございません。</p>
委員 1	<p>得点差は別として順位で判断すると、第1次審査では5人中3人が、第2次審査では5人中4人がD社を1位にしていますので、比較的順当なものではないかと思えます。</p>
委員 4	<p>はい。私もD社について特に異論はありません。</p>
委員長	<p>それではよろしいですか。</p> <p>それでは港区立商工会館指定管理者候補者選考委員会としては、港区立商工会館指定管理者候補者をD社としたいと思います。</p> <p>委員の皆様、ご異議ありませんでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
委員長	<p>では、異議がないようですので、D社を指定管理者候補者として決定します。ありがとうございました。</p> <p>(3) 閉会</p>